

困り事をどうやって見つけるか？

	困り事の見つけ方	留意点
1	助けられ上手さん（困り事をしっかり言える人）からいろいろ聞き出す	その人から、困り事をまとめて聞き出す。ついでに、どのように対応したらいいのかも
2	本人がグチを言う相手をつきとめて、その人から聞き出す	どんなグチが出てくるのかを聞き出す。「あなたはそれをどう解決してあげているのか」も
3	井戸端会議やサロンに顔を出して聞き出す	そこでさりげなくグチが出されているので、聞き逃さない。それに誰が応えているかも見届ける
4	同じ悩みを抱えた人のグループやサロンでまとめて聞き出す	こういう人たちは、しっかりと要望事項を言う。特に悩み事を進んで出す人がいるから、その人をマークする
5	豊かさのダイアグラムをつくり、欠けている部分を見つける	豊かさが欠けているのも、福祉問題だ。六つの項目のどれが充足されていないか、それをどのように解決したらいいかも併せて考える
6	「困り事が見える人」がいる。その人をつきとめる	「困り事が見える人」は活動家でもごく少数。グループの会合で「人のニーズ」を報告する人に注目するとい
7	既にご近所の困り事に応じている世話焼きさんに、どんな困り事に応じているかを聞き出す	世話焼きさんは、まわりの人の困り事を察知する名人なので、困り事と、それへの対応の仕方もついでに聞き出す